

2020年3月12日

各 位

株式会社 北海道銀行

北海道活力強化ファンド における新型コロナウイルス等への対応 - 投融资対象を拡大 -

株式会社北海道銀行（頭取：笹原晶博）、株式会社北洋銀行（頭取：安田光春）および株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：渡辺一）（以下まとめて「3協調行」という。）は、2018年10月に共同で締結した「北海道活力強化金融協定」（以下「当協定」という。）に基づき設立した「北海道活力強化ファンド投資事業有限責任組合」（以下「当ファンド」という。）において、今般の新型コロナウイルス蔓延や近時度重なる自然災害等による影響を受けた企業への対応を開始します。

当協定は、北海道胆振東部地震による被害からの復旧・復興および震災を契機とした北海道の活力強化に資する取り組みに対し、3協調行がそれぞれの持つノウハウ、ネットワーク等を活かし、緊密に連携しながら支援することを目的として2018年10月25日に締結したものです。同年10月31日には、当協定に基づき、期限一括返済型ローン等のリスクマネーを供給する当ファンドを設立しました。

北海道では、農水産物、自然景観等の恵まれた地域資源を活用した高付加価値食品の移輸出、世界水準の魅力ある観光地づくり等により、北海道ブランドの確立・展開および地域経済活性化を推進しています。

本件は、新型コロナウイルスの影響拡大や北海道胆振東部地震後も日本各地で頻発する台風、地震等の天災が地域の発展へ大きな障害になり得ると考え、当ファンドの投融资対象を拡大することで、より強固な支援の枠組みを整備するものです。

〈該当するSDGsの目標〉



SDGsは Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

以 上

＜本件に関するお問い合わせ先＞

北海道銀行 事業性評価室 茂木・松浦 TEL 011-233-1176
広報CSR室 小山・西東 TEL 011-233-1005